

事業カルテ (3年度決算)

教育振興課

10-06-02-677

クラブハウス管理運営費

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	学校教育法第137条、社会教育法第44条、スポーツ基本法第13条				
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち					
	政策	C2	豊かな心を育む、学びと文化、交流のまちづくり				
	施策	1	誰もがいきいきと学び、活動する環境づくり				
	関連する施策	-	-	-	-	-	
関連する個別計画	第二次多摩市教育振興プラン、多摩市スポーツ推進計画						
関連する報告書など	多摩市の教育						
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	多摩市における社会教育の更なる振興を図ることを目的に、昭和53年6月から市立全中学校（現在9校）に設置されたクラブハウスを学習、文化及び軽スポーツ等の活動の場として施設利用を開始した。平成26年4月から学校開放施設とあわせて有料化を実施した。						

◇令和3年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和3年度の目標	クラブハウスを市民団体等に開放し、学習・文化及び軽スポーツ等の活動の場として提供して、多摩市における社会教育の振興を図る。 施設の維持保全を目的として、和田中学校の大規模改修にあわせてクラブハウスの改修を行う。
予算の執行方法	クラブハウスの維持管理に必要な管理委託及び修繕、光熱水費、燃料費、消耗品等を支出した。
事業の成果	クラブハウスの市民利用等を通じて社会教育の振興、市民活動の充実を図った。また、学校開放団体との情報共有を図るため、学校開放連絡協議会の代表者会議を年2回開催した。 新型コロナウイルス感染症対策として、引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのルールの徹底とチェックリストの提出を求め、手指消毒用アルコール、ハンドソープなどを設置した。また、陽性者が出た団体が利用していた施設には消毒に向くなど感染拡大防止にも努めた。 和田中学校の大規模改修にあわせてクラブハウスの改修を開始した。（令和4年3月～6月予定）

◇事業にかかる費用

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
決算額(単位:千円)	11,002 千円	4,724 千円	5,332 千円	3,805 千円	3,470 千円	
事業にかかる実コスト	14,194 千円	7,447 千円	8,148 千円	6,573 千円	6,783 千円	
内訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	都支出金	5,600 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	5,402 千円	4,724 千円	5,332 千円	3,805 千円	3,470 千円
	間接経費					
職員人件費	2,203 千円	2,100 千円	2,146 千円	2,093 千円	3,313 千円	
《従事人員数》	0.25 人	0.25 人	0.25 人	0.25 人	0.40 人	
その他の人件費	989 千円	623 千円	670 千円	675 千円	0 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和2年度	令和3年度	令和4年度
活動指標 (アウトプット)	施設の市民開放	目標	9施設	9施設	9施設
		結果	9施設	9施設	—
成果指標 (アウトカム)	使用者延べ人数(クラブハウスのみ。)	目標	71,000人	64,000人	64,000人
		結果	13,665人	29,400人	—

特記事項

—

◇自己点検

の成果 推移 指標	今後の見通し		方 向 後 の 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的	財一 源般		
B	B	B	イ	—

<クラブハウス管理運営費>

◇執行状況及び成果等

クラブハウス管理運営費（令和3年度事業経費 3,470,245円）

- 1 クラブハウス数 9施設
・全中学校に設置
- 2 クラブハウス使用状況

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
クラブハウス	件数	5,666	5,821	4,958	1,558	3,292
	人数	71,544	71,974	58,378	13,665	29,400

〔備考〕

- 1 平成26年度から学校開放（クラブハウス含む。）の有料化を実施
- 2 平成26年度 クラブハウス2箇所の空調設備改修工事実施
 - (1) 東愛宕中学校クラブハウス空調設備改修工事
工期 平成26年4月1日～平成26年7月11日
 - (2) 諏訪中学校クラブハウス空調設備改修工事
工期 平成26年4月1日～平成26年7月11日
- 3 平成27年度 クラブハウス3箇所の空調設備改修工事実施
 - (1) 和田中学校クラブハウス空調設備改修工事
工期 平成27年4月2日～平成27年7月17日
 - (2) 鶴牧中学校クラブハウス空調設備改修工事
工期 平成27年4月2日～平成27年7月17日
 - (3) 青陵中学校クラブハウス空調設備改修工事
工期 平成27年4月2日～平成27年7月17日
- 4 平成28年度 クラブハウス2箇所の空調設備改修工事実施
 - (1) 多摩中学校クラブハウス空調設備改修工事
工期 平成28年4月4日～平成28年7月15日
 - (2) 落合中学校クラブハウス空調設備改修工事
工期 平成28年4月4日～平成28年7月8日
- 5 平成29年度 クラブハウス1箇所の空調設備改修工事実施
 - (1) 多摩永山中学校クラブハウス空調設備改修工事
工期 平成29年4月7日～平成29年7月18日
- 6 令和元年度 クラブハウス1箇所の空調設備更新（校舎大規模改修工事で実施）
 - (1) 聖ヶ丘中学校クラブハウス空調設備更新

※ 全9施設の空調設備の更新が完了

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年2月29日から使用停止
- 7 令和2年度～令和3年度 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、使用停止や時間短縮を実施
- 8 令和3年度 クラブハウス1箇所の空調設備更新（校舎大規模改修工事で実施）
 - (1) 和田中学校クラブハウス空調設備更新

事業カルテ (3年度決算)

スポーツ振興課

10-06-02-685

温水プール管理運営費

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	スポーツ基本法第4条			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち				
	政策	C2	豊かな心を育む、学びと文化、交流のまちづくり			
	施策	1	誰もがいきいきと学び、活動する環境づくり			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	スポーツ推進計画,第4次多摩市生涯学習推進計画					
関連する報告書など	指定管理者 管理運営シート					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成12年度に市民の体力向上と健康の増進を図ることを目的とし、総合的な水泳活動拠点施設として開設した。平成20年度より指定管理者制度を導入するとともに、開館時間の延長等市民サービスの向上を図った。平成23年度には学校代休日の多い月曜日を閉館日とし、休館日・休場日を月曜日から火曜日に変更した。平成28年度には、老朽化したプール・トレーニングルーム入退場システムを更新し利便性を向上させた。令和2年度には建設後20年が経過したことから、設備の老朽化に加え、塩素・湿度による劣化進行に対応した改修工事を実施した。					

◇令和3年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和3年度の目標	市民の体力向上と健康の増進を図ることを目的として、円滑な施設運営に努める。令和3年度は、現指定管理者の指導監督を行いつつ、新型コロナウイルス感染症の影響に対応するため、開館時間と休館日の変更を行う。また、令和4年度の指定管理者制度更新に向けて、次期指定管理者を選定する。
予算の執行方法	火災保険料・委託料(指定管理料及びその他)・入退場システム借上料を執行する。
事業の成果	市民の体力向上と健康を増進させるため、指定管理者制度による安全な施設運営と市民サービスの向上が図られた。また、新型コロナウイルス感染症の影響に対応するため、開館時間及び休館日の変更を行った。指定管理者制度の更新を円滑に行い、次年度につなげることができた。

◇事業にかかる費用

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
決算額(単位:千円)	240,645 千円	225,279 千円	243,527 千円	687,539 千円	267,013 千円	
事業にかかる実コスト	246,550 千円	229,647 千円	246,960 千円	695,910 千円	275,296 千円	
内訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
	都支出金	9,800 千円	0 千円	0 千円	100,987 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	294,000 千円	0 千円
	その他特定財源	12,000 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
一般財源	218,845 千円	225,279 千円	243,527 千円	292,552 千円	267,013 千円	
間接経費	職員人件費	5,905 千円	4,368 千円	3,433 千円	8,371 千円	8,283 千円
	《従事人員数》	0.67 人	0.52 人	0.40 人	1.00 人	1.00 人
	その他の人件費	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和2年度	令和3年度	令和4年度
活動指標 (アウトプット)	施設開場日数	目標	337日	313日	312日
		結果	270日	283日	—
成果指標 (アウトカム)	入場者数	目標	378,000人	312,500人	320,000人
		結果	130,707人	274,194人	—

特記事項

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、入場者数が減少。

◇自己点検

の 成 果 指 標 の 推 移	今後の見通し		方 今 向 後 の 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的	財源		
B	B	A	イ	

<温水プール管理運営費>

◇執行状況及び成果等

1 温水プール管理運営費

(円)

年	利用人数 (延) (人)	経費合計	経費内訳	
			業務委託料(指定管理料)	※その他
29	488,667	240,645,657	192,318,078	48,327,579
30	496,062	225,279,234	211,407,806	13,871,428
元	458,428	243,527,434	223,604,582	19,922,852
2	130,707	687,539,047	271,754,223	415,784,824
3	274,194	267,012,435	256,628,035	10,384,400

※その他 保険料 150,490 (火災保険料)
 使用料及び賃借料 7,770,600 (温水プール・トレーニングルーム入退場システム借上)
 工事請負費 2,431,000 (温水プール防火戸取替工事)
 広告掲出業務委託料 32,310

2 利用状況

・各施設の利用状況

(人)

区 分	利用 者 数
プー ル	216,719
ト レー ニング ルーム	36,403
ミ ニス ポーツ ホール	21,072
合 計	274,194

・年間利用券販売状況

(件)

区 分	プー ル	ト レー ニング ルーム
市 民	575	253
市 民 以 外	95	41
合 計	670	294

3 指定事業

事業名	期日	場所	参加人数
プール事業 アクアビクス	令和3年4月～令和4年3月	プール	7,653
プール事業 水中ウォーク	令和3年4月～令和4年3月	〃	579
プール事業 ウォーターフィットネス	令和3年4月～令和4年3月	〃	436
トレーニングルーム事業 初回講習	令和3年4月～令和4年3月	トレーニングルーム	497
トレーニングルーム事業 ストレッチ	令和3年4月～令和4年3月	〃	2,813
トレーニングルーム事業 スポーツ・健康・体力相談	令和3年4月～令和4年3月	〃	43
ミニスポーツホール事業 エアロビクス初級、ヨガを 含む全55教室	令和3年4月～令和4年3月	ミニスポーツホール	14,664
合 計			26,685

4 自主事業

事業名	期日	場所	参加人数
成人初心水泳教室	令和3年4月～令和4年3月	プール	340
成人初級水泳教室	令和3年4月～令和4年3月	〃	506
成人中級水泳教室	令和3年4月～令和4年3月	〃	70
成人上級水泳教室	令和3年4月～令和4年3月	〃	50
※上記以外の水泳教室 キッズ水泳教室（初心初級）、小学生水泳教室（初心初級・中級）を 含む全41教室		〃	930
骨盤ストレッチ	令和3年4月～令和4年3月	ミニスポーツホール	388
キッズチアダンス	令和3年4月～令和4年3月	〃	470
合 計			2,754

事業カルテ (3年度決算)

スポーツ振興課

10-06-02-900

スポーツ施設管理運営費

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	スポーツ基本法第4条			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち				
	政策	C2	豊かな心を育む、学びと文化、交流のまちづくり			
	施策	1	誰もがいきいきと学び、活動する環境づくり			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	スポーツ推進計画、多摩市屋外スポーツ施設管理更新計画、第4次多摩市生涯学習推進計画					
関連する報告書など	指定管理者 管理運営シート					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	令和2年度から総合体育館及び屋外体育施設に加え武道館・陸上競技場(多摩東公園を含む)も包括した指定管理者を導入することから従来の「総合体育館及び屋外体育施設管理運営費」と「武道館及び陸上競技場管理運営経費」を統合した。					

◇令和3年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	令和2年度
事業の目的、 令和3年度の目標	市民の体育・スポーツ及びレクリエーションの振興、普及を図ることを目的として、指定管理者による安全な施設運営と市民の体力向上及び健康増進を実現させる。また、包括的な指定管理者制度を導入した総合体育館、屋外体育施設、武道館、陸上競技場について、効率的かつ効果的な管理運営・サービスにより利用者満足度の高い施設とする。更に、屋外体育施設の老朽化が課題となっていることから、今後の整備方針等を定めるため個別施設計画を策定する。	
予算の執行方法	火災保険料、委託料(指定管理料、個別施設計画策定業務及びその他)等を執行する。令和3年度は諏訪北公園野球場及び庭球場の改修工事実施設計業務委託料を計上している。	
事業の成果	市民の体育・スポーツ及びレクリエーションの振興、普及を図るとともに、指定管理者の安全かつ効率的な施設運営とスポーツ事業の展開により、市民サービスを向上させた。また、屋外スポーツ施設の改修時期、改修費用の平準化、施設運用の見直しを想定した屋外スポーツ施設管理更新計画を策定した。	

◇事業にかかる費用

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
決算額(単位:千円)	0千円	0千円	0千円	242,510千円	186,917千円	
事業にかかる実コスト	0千円	0千円	0千円	260,508千円	204,724千円	
内訳	直接経費					
	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	3,145千円
	都支出金	0千円	0千円	0千円	30,000千円	47千円
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	その他特定財源	0千円	0千円	0千円	335千円	0千円
	一般財源	0千円	0千円	0千円	212,175千円	183,725千円
間接経費						
職員人件費	0千円	0千円	0千円	17,998千円	17,807千円	
《従事人員数》	0.00人	0.00人	0.00人	2.15人	2.15人	
その他の人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和2年度	令和3年度	令和4年度
活動指標 (アウトプット)	施設開場日数	目標	365日 (体育館347日)	365日 (体育館347日)	365日 (体育館347日)
		結果	304日 (体育館286日)	332日 (体育館314日)	—
成果指標 (アウトカム)	入場者数	目標	550,556人 (体育館230,592人含む)	502,464人 (体育館210,674人含む)	509,534人 (体育館213,878人含む)
		結果	363,665人 (体育館106,571人含む)	431,631人 (体育館121,146人含む)	—

特記事項

—

◇自己点検

の成果 推移 指標	今後の見通し		方今 向後 性の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量的 的	財一 源般		
B	A	B	イ	—

<スポーツ施設管理運営費>

◇ 執行状況及び成果等

1 スポーツ施設管理運営費 (円)

年 度	利用人数 (延) (人)	経費合計	経費内訳	
			業務委託料(指定管理料)	*その他
2	363,665	242,509,599	187,245,564	55,264,035
3	431,631	186,917,204	171,455,115	15,462,089

*その他 保険料 112,679 (火災保険料)
 委託料 5,335,000 (体育施設に関する個別施設計画策定業務委託料)
 9,937,400 (諏訪北公園実施設計委託)
 77,010 (広告掲出業務委託料)

2 利用状況

・各施設の利用状況 (人)

区 分	利用者数
総合体育館	121,146
武道館	30,369
陸上競技場	15,996
野球場	52,735
球技場	49,764
庭球場	161,382
キャンプ練習場	239
合 計	431,631

3 指定事業

①総合体育館個人開放事業 (人)

種 目 名	利用者数
ミニテニス	822
バドミントン	7,699
インディアカ	0
軽体操	909
バスケットボール	417
バレーボール	558
器械体操	253
卓球	5,362
ヨガ	2,235
リズム体操	755
弓道	3,133
アーチェリー	1,721
ユニバーサルスポーツ	90
幼児室	0
合 計	23,954

②体育の日事業

期日：令和3年10月10日(月)

【事業名：2021快汗スポーツDAY】 (人)

実 施 場 所	参加者数
総合体育館	335
武道館	115
陸上競技場	85
多摩東公園庭球場	43
合 計	578

③トレーニングルーム事業 (人)

種 目 名	利用者数
トレーニング	17,440

4 自主事業

(人)

事業名	実施期間	場所 (総合体育館)	参加人数
体育スクール(親子)	令和3年4月～令和4年3月	第2スポーツホール	97
体育スクール(幼児)	令和3年4月～令和4年3月	第2スポーツホール	179
体育スクール(児童)	令和3年4月～令和4年3月	第2スポーツホール	70
幼児フットサル	令和3年4月～令和4年3月	第1スポーツホール	78
ジュニアフットサル (低学年)	令和3年4月～令和4年3月	第1スポーツホール	341
ジュニアフットサル (中高学年)	令和3年4月～令和4年3月	第1スポーツホール	187
チアダンス 幼児	令和3年4月～令和4年3月	第1会議室	138
チアダンス小学生 初級	令和3年4月～令和4年3月	第1会議室	190
チアダンス小学生 中級	令和3年4月～令和4年3月	第1会議室	231
さわやか元気スト レッチ	令和3年4月～令和4年3月	第1会議室	761
ヨガ・リラックス	令和3年4月～令和4年3月	第1会議室 第2会議室	588
ピラティス	令和3年4月～令和4年3月	第2会議室	247
ZUMBA	令和3年4月～令和4年3月	第1会議室	382

スマイルフラ	令和3年4月～令和4年3月	第1会議室	36
骨盤シェイプ	令和3年4月～令和4年3月	第1会議室	433
初めてヨガ	令和3年4月～令和4年3月	第1会議室	356
タオル体操	令和3年4月～令和4年3月	第5スポーツホール	37
骨盤エクササイズ	令和3年4月～令和4年3月	第5スポーツホール	69
はじめてピラティス	令和3年4月～令和4年3月	第5スポーツホール	168
エアロパンチ	令和3年4月～令和4年3月	スタジオ	56
バランス	令和3年4月～令和4年3月	第1会議室	41
筋膜リリース	令和3年4月～令和4年3月	スタジオ	24
のびのび健康体操	令和3年4月～令和4年3月	第5スポーツホール	34
テニス教室	令和3年10月～令和4年3月	多摩東庭球場	34
合計			4,777

事業カルテ (3年度決算)

学校支援課

10-06-03-688

学校給食費管理事務経費

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	学校給食法、多摩市私債権等管理条例			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち				
	政策	A2	人と学びを未来につなぐまちづくり			
	施策	3	健やかな体を育む教育の推進			
	関連する施策	-	-	-	-	-
関連する個別計画	第二次多摩市教育振興プラン					
関連する報告書など	-					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	昭和43年に開戸学校給食センターを開設し、センター方式による完全給食を実施した。その後、3センターを順次開設し、(開戸学校給食センターは昭和52年に廃止。)現在は2つの調理所に統合して運営している。学校給食費の徴収事務については学務システム(給食システム)を構築し(平成19年度より運用開始、平成25年度新システム導入)、学齢簿情報、就学援助情報とのシステム連携により、給食費徴収管理業務を効率化させた。平成24年度からは、学校給食費未納対策として、学校長との連名催告通知、訪問催告、生活保護費からの代理納付、児童手当からの支払いを実施している。平成25年度には、学校給食申込制を開始し、また多摩市私債権等管理条例に学校給食費を適用させ、適正な債権管理を進めている。令和2年1月から、学校給食費の口座振替データの伝送化を実施し、口座振替の効率化を行った。なお、公金徴収に準じて児童生徒の学校給食の口座振替手数料を公費負担とした。					

◇令和3年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	平成13年度以前
事業の目的、 令和3年度の目標	適切な栄養の摂取により成長期にある児童生徒の健康増進を図るのみならず、教育の一環として正しい食習慣を育むために実施している学校給食の運営に必要な管理事務経費(学校給食費の徴収管理、給食物資の支払い及び準要保護児童生徒の給食費援助など)を執行する事により学校給食の適正かつ円滑な運営を図る。	
予算の執行方法	学校給食費の徴収管理、給食物資の支払及び準要保護児童生徒の給食費援助を行うとともに、給食費の未納防止策を学校の協力も得て取り組む。また、未納が続く場合、納付相談の実施などの未納対策の強化を行い、再三の催告によっても納付に応じない保護者に対しては法的措置を行う等、給食費会計の適正かつ円滑な運営を図る。	
目指す事業の成果	学校給食費の徴収管理、給食物資の支払い及び準要保護児童生徒の給食費援助の実施により、給食費会計の適正かつ円滑な運営が行えた。なお、学校給食費未納対策として、文書・訪問督促、生活保護費からの代理納付、児童手当からの納付等の取り組みを行った。(学校給食費徴収率98.95%)	

◇事業にかかる費用

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
決算額(単位:千円)	47,300 千円	44,674 千円	42,461 千円	38,238 千円	43,739 千円
事業にかかる実コスト	67,186 千円	62,014 千円	53,188 千円	47,670 千円	56,294 千円
内 訳	直接経費				
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	都支出金	49 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	0 千円	16 千円	72 千円
	一般財源	47,251 千円	44,674 千円	42,445 千円	38,166 千円
間接経費					
職員人件費	19,389 千円	16,801 千円	10,385 千円	7,283 千円	
《従事人員数》	2.20 人	2.00 人	1.21 人	0.87 人	
その他の人件費	497 千円	539 千円	342 千円	2,149 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和2年度	令和3年度	令和4年度
活動指標 (アウトプット)	①給食費の徴収 ②給食物資支払 ③準要保護者に対する給食費援助	目標	①8回 ②12回 ③7回	①11回 ②11回 ③8回	①11回 ②11回 ③8回
		結果	①8回 ②11回 ③8回	①11回 ②11回 ③8回	-
		成果指標 (アウトカム)	学校給食費会計の適正かつ円滑な運営	目標	-
		結果	11,385人	11,443人	-

特記事項

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、安全措置として、急遽、市立小・中学校の学級閉鎖等の措置及び学校給食の停止を行った際、学級閉鎖等の開始日または翌日分の給食費が発生したケースがあったが、新型コロナウイルスの感染対策であることから、令和3年度は、保護者の負担を軽減するため公費負担とした。成果指標の「学校給食費会計の適正かつ円滑な運営」に適する数値は、給食対象者数で表すことが適切ではないため、令和2年度以降目標については設定しない。

◇自己点検

成果 の 推移 指標	今後の見通し		方 向 性 の イ	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的	財 源 的		
B	B	B		今後も学校給食費の徴収管理、給食物資の支払及び準要保護児童生徒の給食費援助を行うとともに、給食費未納対策に取り組む。

<学校給食費管理事務経費>

◇ 執行状況及び成果等

- 1 印刷製本費 144,870円
- 2 準要保護児童生徒給食費援助 42,406,681円
 家庭の経済的理由により、就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、給食費の援助を行った。
- 3 口座振替伝送化関係費用 振替手数料 1,187,527円

(1) 援助対象者 (人)

年度	小学校	中学校	合計
29	674	371	1,045
30	638	351	989
元	633	357	990
2	586	380	966
3	558	347	905

(2) 給食費援助額

年度	学校	学年	月額 (円)	年間月数 (月)	年額 (円)
29	小学校	1年生	3,930	11	43,230
		2年生	4,020	11	44,220
		3・4年生	4,240	11	46,640
		5・6年生	4,510	11	49,610
	中学校	1・2年生	4,650	11	51,150
		3年生	4,880	10	48,800
30	小学校	1年生	3,930	11	43,230
		2年生	4,020	11	44,220
		3・4年生	4,240	11	46,640
		5・6年生	4,510	11	49,610
	中学校	1・2年生	4,650	11	51,150
		3年生	4,880	10	48,800
元	小学校	1年生	4,050	11	44,550
		2年生	4,140	11	45,540
		3・4年生	4,360	11	47,960
		5・6年生	4,630	11	50,930
	中学校	1・2年生	4,760	11	52,360
		3年生	5,110	10	51,100
2	小学校	1年生	4,420	8	35,360
		2年生	4,420	8	35,360
		3・4年生	4,650	8	37,200
		5・6年生	4,920	8	39,360
	中学校	1・2年生	5,410	8	43,280
		3年生	5,260	8	42,080
3	小学校	1年生	4,050	11	44,550
		2年生	4,140	11	45,540
		3・4年生	4,360	11	47,960
		5・6年生	4,630	11	50,930
	中学校	1・2年生	4,760	11	52,360
		3年生	5,110	10	51,100

事業カルテ (3年度決算)

学校給食センター

10-06-03-693

学校給食センター運営費

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	学校給食法第4条、第5条			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	子育て・子育てをみんなで支え、子どもたちの明るい声がひびくまち				
	政策 A2	人と学びを未来につなぐまちづくり				
	施策 3	健やかな体を育む教育の推進				
	関連する施策	B1-1	D1-3	—	—	—
関連する個別計画	第二次多摩市教育振興プラン 第3次多摩市食育推進計画					
関連する報告書など	—					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	昭和43年関戸学校給食センターを開設し、学校給食(完全給食)を開始した。学校給食センターの効率的運営のために給食業務の一部を民間委託すべく、今後の学校給食センター運営の全体計画を策定し、計画に基づき平成25年9月より南野調理所の調理等業務を民間給食事業者へ委託開始した。また、平成25年4月より南野調理所から学校法人帝京大学小学校への給食提供を開始した。平成30年4月からは永山調理所の調理等業務委託及び各学校の配膳業務を南野調理所の調理等業務委託と一体的に民間給食事業者へ委託開始した。					

◇令和3年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和3年度の目標	成長期にある児童・生徒の健康増進と体位の向上を図るとともに、教育の一環として正しい食事のあり方や、好ましい人間関係の形成を図るため、安全安心な学校給食を安定して提供する。
予算の執行方法	安全・安心で美味しい学校給食を安定して提供することを目的に、施設的环境整備及び適正な学校給食センター運営を図るため、南野・永山両調理所の調理等業務及び各学校の配膳業務委託、各学校への配送業務委託、設備・機器の保守点検、消耗品の購入(新型コロナウイルス感染症拡大防止用衛生用品を含む)、施設修繕、光熱水費等の支払いを行った。なお、施設・設備の消耗劣化や故障、異臭対策など緊急的に補正予算と流用対応で修繕を行った。
事業の成果	栄養バランスのとれた多様な給食の提供と栄養士による食育の取り組みにより、学校教育における児童・生徒の健康増進と日常における食事について、正しい理解と好ましい食習慣を養うことに寄与する。また、多くの児童・生徒が楽しみにしている学校給食を安全で安定的に提供した。

◇事業にかかる費用

区分	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
決算額(単位:千円)	452,524 千円	674,871 千円	605,036 千円	660,134 千円	652,399 千円		
事業にかかる実コスト	713,774 千円	737,576 千円	668,986 千円	724,892 千円	724,624 千円		
内訳	直接経費	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	705 千円	1,023 千円
		都支出金	9,100 千円	30,000 千円	0 千円	38,000 千円	0 千円
		地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
		その他特定財源	34,913 千円	20,487 千円	19,252 千円	15,188 千円	24,119 千円
		一般財源	408,511 千円	624,384 千円	585,784 千円	606,241 千円	627,257 千円
	間接経費	職員人件費	141,008 千円	58,804 千円	60,077 千円	58,597 千円	66,260 千円
	《従事人員数》	16.00 人	7.00 人	7.00 人	7.00 人	8.00 人	
	その他の人件費	120,242 千円	3,901 千円	3,873 千円	6,161 千円	5,965 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和2年度	令和3年度	令和4年度
活動指標 (アウトプット)	学校給食センターでは全児童・生徒に対し、栄養バランスのとれた美味しい給食を安定的に供給する。	目標	喫食人数11,251人 喫食回数170~189回 延べ食数2,065,038食	喫食人数11,387人 喫食回数170~189回 延べ食数2,088,038食	喫食人数11,128人 喫食回数170~189回 延べ食数2,039,192食
		結果	喫食人数11,385人 喫食回数170~175回 延べ食数1,928,489食	喫食人数11,443人 喫食回数170~189回 延べ食数2,096,553食	—
成果指標 (アウトカム)	学校給食に対する満足度 (献立検討市民懇談会におけるアンケート結果)	目標	95%以上	95%以上	—
		結果	—	回答総数23人 86.4%	—

特記事項

新型コロナウイルス感染症の影響により、献立検討市民懇談会の開催は3回を予定していたが、2回の開催となった。

◇自己点検

成果 推移 の 指標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	ニ ー 量 的	財 一 源 般		
N	B	B	イ	給食残量を減少させることが課題であり、令和3年度から残量調査を開始し、結果をもとに献立改善や学校への働きかけを行う。また、永山・南野両調理所は稼働から40年以上が経過し、施設・設備の老朽化が進んでおり、日々、修繕対応が発生しているが、日常的な点検管理を行い、安心で安全な学校給食を安定して提供できるように努める。

<学校給食センター運営費>

◇執行状況及び成果等

1 消耗品購入費・光熱水費及び厨房機器・建物修繕費等

(円)

種別 年度	消耗品購入費	光熱水費	修繕費
29	38,765,498	76,630,420	18,577,450
30	12,070,157	86,694,608	20,978,335
元	9,181,253	85,391,916	18,485,531
2	14,375,054	74,085,857	17,912,988
3	12,466,166	92,839,011	38,434,344

2 保守点検委託料(自家用電気工作物・消防設備・リフト・ボイラー等)及び業務委託料(建物清掃・機械警備・給食配送・調理・配膳・食品検査等)

(円)

種別 年度	保守点検委託料	業務委託料
29	8,802,000	239,936,061
30	7,468,200	452,502,600
元	7,252,964	458,666,524
2	8,189,412	463,096,916
3	8,191,612	469,387,401

3 業務委託の内訳

(円)

名称	29	30	元	2	3
学校給食配送業務委託	50,371,200	52,842,240	53,347,019	54,462,933	54,571,000
建物清掃等業務委託	9,172,440	9,903,600	10,727,386	11,107,690	10,985,700
汚泥引抜運搬業務委託	1,731,996	1,748,053	2,933,460	2,987,061	3,853,310
産業廃棄物処分業務委託	3,117,590	3,210,708	3,412,504	2,456,729	3,544,596
給食調理員派遣業務委託	49,822,560	—	—	—	—
南野調理所調理等業務委託	119,179,638	140,634,170	127,894,988	128,276,536	129,874,800
永山調理所調理等業務委託	—	122,277,600	138,962,268	139,382,136	141,108,000
学校給食配膳業務委託	—	115,893,504	116,064,573	116,235,642	118,039,680
その他	6,540,637	5,992,725	5,324,326	8,188,189	7,410,315

※給食調理員派遣業務委託は平成29年度で終了

4 老朽化備品の買い替え

(円)

種別 年度	備品購入費	主な購入品名及び数量
29	22,621,204	牛乳保冷庫(6台)、消毒保管庫(5台)、ガススチームコンベクションオープン(2台)、洗濯機・衣類乾燥機(各3台)、ヤスダトラー(2台)、更衣ロッカー(3台)及びシューズボックス(4台)

30	42,238,878	牛乳保冷库（5台）、消毒保管庫（6台）、ガス滞留燃焼式フライヤー（1台）、ガススチームコンベクションオープン（2台）、洗濯機・衣類乾燥機（各9台）、高速度ミキサー（4台）、完全防水デジタル台秤（1台）、缶切機電動式（1台）
元	3,863,712	牛乳保冷库（4台）、消毒保管庫（2台）
2	5,305,300	牛乳保冷库（1台）、消毒保管庫（4台）、サイの目切り機（1台）
3	7,638,840	牛乳保冷库（4台）、消毒保管庫（4台）、球根皮剥機（1台）

5 学校給食実施状況

平成25年度より学校給食センター南野調理所から学校法人帝京大学小学校への学校給食の提供を始めた。

年度	センター（調理所）別	給食対象人員（人）	給食延べ食数（食）
29	南野調理所 （内学校法人帝京大学小学校）	5,737 (293)	1,042,810 (48,475)
	永山調理所	5,590	1,022,855
	合計	11,327	2,065,665
30	南野調理所 （内学校法人帝京大学小学校）	5,746 (316)	1,046,509 (52,886)
	永山調理所	5,653	1,035,553
	合計	11,399	2,082,062
元	南野調理所 （内学校法人帝京大学小学校）	5,729 (309)	958,554 (48,724)
	永山調理所	5,603	938,015
	合計	11,332	1,896,569
2	南野調理所 （内学校法人帝京大学小学校）	5,716 (322)	960,357 (38,062)
	永山調理所	5,669	968,132
	合計	11,385	1,928,489
3	南野調理所 （内学校法人帝京大学小学校）	5,756 (331)	1,039,148 (55,624)
	永山調理所	5,687	1,057,405
	合計	11,443	2,096,553

6 多摩市立学校給食センター運営委員会

報酬

195,900円

〈使途〉

委員の構成13人【市立小中学校校長代表2人、市立小中学校保護者代表2人、所轄保健所長が指名した者1人、学識経験者3人、市立小中学校給食主任代表2人、公募市民2人、関係行政機関の職員1人】

回数	開催日	主な検討内容等
1	令和3年7月16日	・令和3年度多摩市立学校給食センター運営委員会について
2	令和3年9月22日	・令和2年度多摩市立学校給食センター給食費会計決算書(案)について（書面開催）
3	令和4年1月28日	・令和4年度多摩市立学校給食センター給食費会計予算書(案)について